

まちの話題

まちのイベントや地域の話題をお届けします。



平成25年「消防出初式」

新春の恒例行事である「消防出初式」が1月7日にうるま市民芸術劇場で開催されました。式典では、沖縄県知事、沖縄県消防協会会長からのご祝辞や、消防職団員の永年勤続表彰の他、幼年消防クラブによる太鼓やエイサーが披露されました。

また、屋外では、市長、消防長による特別点検や女性消防団員による小型ポンプ操法、応用操法の展示訓練や、炊き出し訓練、防災資機材の展示、煙体験コーナー、今年度整備された原子力艦防防災活動資機材の展示が行われました。

【参考】

<http://www.city.uruma.lg.jp/DAT/LIB/WEB/1/25dezone122.pdf>



「操作始め!」「よし!」

勇ましいかけ声とともに、小型ポンプ操法を実演したのは、うるま市消防団女性消防団員。

指揮者(安慶名涼子)
おおうら ひろこ

1番員(大浦弘子)
なかまう ひろこ

2番員(仲松和美)
なかまつ かずみ

3番員(中村まゆみ)
なかむら まゆみ

昨年の中部地区操法大会においても優勝するなど、実力的にも折り紙付き。今年は、全国大会出場を目指してさらなる訓練を重ねています。

【消防団募集のお知らせ】

うるま市消防団では、新規の団員を募集しています。

お問い合わせ先

消防本部警防課(975-2006)



平成25年 春の火災予防運動

3月1日(金)～3月7日(木)

『消すまでは 出ない行かない 離れない』(全国統一標語)

重点目標

1. 住宅防火対策の推進
2. 放火火災・連続放火火災予防対策の推進
3. 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
4. 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
5. 林野火災予防対策の推進

◆住宅防火 いのちを守る7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～

3つの習慣

1. 寝たばこは、絶対やめる。
2. ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣り近所の協力体制をつくる。